

桧家住宅独自の「e-マネ」システムで創エネ・省エネ効果を“見える化” 新商品「スマート・ワン V シリーズ」が登場

株式会社 桧家ホールディングス子会社の株式会社 桧家住宅（本社：埼玉県久喜市、代表取締役社長 近藤 昭）は、企画型商品「スマート・ワン」の新シリーズとして、「ソーラーシステム」と発電量や家中の電気の使用量を“見える化”する省エネモニター「HEMS」を組み合わせたシステム「e-マネ」を標準搭載した「スマート・ワン V シリーズ」の販売を 2012 年 1 月 2 日（月）より開始いたします。販売価格は 29 坪 1,450 万円からとなります。



「スマート・ワン V シリーズ」は、既製ラインアップである「スマート・ワン」に桧家住宅独自の「e-マネ」システムを標準搭載した新商品です。「スマート・ワン」は、先進的な現場発泡断熱材「アクアフォーム」や赤外線をカットする「アルミ遮熱材」を組み合わせた『W バリア工法』を採用しており、高気密・高断熱住宅として大幅に消費エネルギーをカット。家全体を“泡”と“アルミ”で丸ごと包み込み、一年中温度差が少なく、快適に過ごすことのできる省エネ Eco 住宅です。今回新たに追加された「e-マネ」とは、「ソーラーシステム」と発電量や家中の電気の使用量を“見える化”する省エネモニターの「HEMS」を合わせたシステムで、現在の電力の状況の他、データを蓄積し視覚的に日、月、年ごとに比較確認することが可能なため、『W バリア工法』による住宅の省エネ性能をさらに引き出すことが可能な組み合わせとなっています。

外観デザイン・設備は、桧家住宅が推奨する 40 坪台の現実的な大きさの「リアルサイズ展示場」に準拠したのになっており、全プランともにソーラーシステムを標準搭載することに適した南面に大きな屋根を配することで、個性的で洗練された飽きのこない外観デザインとなっております。

標準仕様として、家族とのふれ合いを重視し、リビング内階段の踊り場に設置した多目的スペース「コミュニケーションブリッジ」や、デザイン性も兼ねたスリット格子が目隠しとなり、プライバシーを守りながらも開放感を味わえる「プライベートバルコニー」、ランチや読書も楽しめる「大きなウッドデッキ」を取り込んだプランをご用意しています。また、これまで人気のあった「小屋裏収納」も全プラン対応となっています。

南道路の分譲地に多い 8m 間口に納まることを考えたプランや、南面中央に玄関を設け、リビングと居室を分離したベーシックなプランなど、家族構成、生活スタイル、将来性を考えて選択できる 5 タイプ、20 プランをラインナップしています。なお、耐震性能を損なわない範囲での間取り変更も可能で、長期優良住宅に対応、耐久性・環境配慮・経済性はもちろん、ライフスタイルの変化に対応したデザインや空間へのこだわりなど、世代を超えて永く受け継がれる資産価値の高い住宅となっています。

【スマート・ワンシリーズとは】

『家も人生を楽しむアイテムのひとつと考えるあなたへ』をコンセプトに、趣味の時間を大切に、人生を楽しみながらも、大切な家族と永く暮らす家には妥協したくないと考える方に向けた企画型商品です。

ソーラーシステムを標準搭載した「スマート・ワン ソーラー」、ソーラーによる創エネと高い省エネ性により、1,000 万円台で光熱費 0 円を実現する「スマート・ワン zero」がシリーズ商品として販売されております。

【e-マネとは】

「ソーラーシステム」と発電量や家中の電気の使用量を“見える化”する省エネモニターの「HEMS」を合わせたシステムで、現在の電力の状況の他、データを蓄積し視覚的に日、月、年ごとに比較確認できるため、ソーラーで創ったエネルギーを無駄にすることなく、節電ポイントを理解しながら省エネの意識を高め『W バリア工法』の省エネ性能を更に引き出します。

【商品概要】

■発売開始日： 2012 年 1 月 2 日

■商品名： スマート・ワン V シリーズ

■価格(本体価格)： 29 坪 1,450 万円～

■商品仕様：

- ・e-マネ(ソーラーシステム(3.04Kw)、省エネモニター(HEMS))標準搭載
- ・W バリア工法(現場発泡断熱材「アクアフォーム」、アルミ遮熱材)
- ・オール電化仕様
- ・コミュニケーションブリッジ、ウッドデッキ、スリット格子が標準のプラン有り
- ・小屋裏収納(全プラン標準)
- ・タタミダイニング対応(オプション)
- ・延床面積 29 坪～41 坪

■販売地域： 関東全県、宮城県、福島県、長野県、愛知県、滋賀県、京都府、大阪府、香川県、熊本県 (一部施工できないエリアがあります)